

検査受託中止と内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目「K-RAS変異解析(12,13)」につきまして、検査試薬の販売中止に伴い、誠に勝手ではございますが、検査受託を中止させていただきます。

また、裏面に記載しています検査項目「HCV薬剤耐性変異解析(NS5A/L31, Y93)」につきまして、検査内容を変更させていただくことに致しますので取り急ぎご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

受託中止項目

- 3213 K-RAS 変異解析(12,13)

代替項目と致しまして、5月30日(土)より検査受託を開始致しました下記の3627 RAS 遺伝子変異解析をご利用下さい。詳細は札リン NEWS 27-20 をご覧下さい。

代替項目

- 3627 RAS 遺伝子変異解析

最終受付日

- 平成 27 年 5 月 29 日(金)

裏面をご覧ください

HCV 薬剤耐性変異解析(NS5A/L31,Y93)

C型慢性肝炎の治療においては、昨年秋に発売されたアスナプレビル(NS3阻害剤)およびダクラタスビル(NS5A阻害剤)の併用療法により大部分の患者は治癒するようになりました。

しかし、一方で不成功例が出現すると報告されており、不成功例では NS5A 領域で「L31,Q54,Y93」の 3重変異も確認されています。この 3重変異を起こすと耐性が 19,000 倍、増殖能力約 2 倍の強度耐性株になるとの報告があります。

下記の報告形態を変更し、既存のアミノ酸「L31,Y93」2ヶ所に加え、強度耐性に関わる「Q54」の変異の有無をご報告させていただきます。

※札リン NEWS 27-01 をご覧ください。

受託変更項目

- 3599 HCV 薬剤耐性変異解析(NS5A/L31,Y93)

変更内容

変更内容	新	旧
検査項目名	HCV-NS5A	HCV-薬剤耐性変異解析(NS5A/L31,Y93)
報告形態	L31とQ54とY93それぞれの変異有無*	L31とY93それぞれの変異有無
備考	* Q54 単独変異(L31,Y93 の変異を伴わない)では、耐性に関与しないことが報告されています。(C 型肝炎治療ガイドライン第 3.3 版より)	

実施期日

- 平成 27 年 5 月 30 日(土) 受付日分より